

「おいしく食べる」を続けていくために ～これからの高齢化社会に向けた食のあり方と技術支援～

食事をおいしく、しっかり、自分で食べられること、これを生涯続けていくのは実は簡単なことではありません。高齢になってくると食べたり飲み込んだりする機能（摂食嚥下機能）が徐々に衰え、食が細くなり、十分な栄養が摂取できず、そのために心身の健康も損なわれてしまいます。特に高齢化が進む日本では、こうした摂食嚥下機能の低下に対して「食べる」をサポートする食品が数多く開発・販売されていますが、そのほとんどは栄養補給に重点が置かれているのが現状です。

本講演では、臨床現場における食支援の現状と課題についてご紹介するとともに、「おいしさ」や「うつくしさ」をそのまま嚥下サポート食「やわらか京料理」に展開した技術開発ストーリーをお話します。驚きの食感、味わいもぜひご体験ください。

【開催日時】2023年7月11日（火）15：00～17：00

【開催方法】ハイブリッド開催

Web+対面（先着30名 試食付き 会場：本学瀬田キャンパスRECホール）

【申込方法】裏面をご覧ください。 【参加費】無料

開催の挨拶（15:00～15:10）

ファシリテーター：龍谷大学農学部食品栄養学科 教授 山崎 英恵

1 「摂食嚥下障害を支える食支援」（15：10～16：05）

龍谷大学農学部食品栄養学科 講師 矢野 真友美

超高齢化社会を迎えた日本では、健康寿命の延伸が課題です。健康寿命に大きくかかわる要因の一つとして、摂食嚥下障害※があります。高齢者では、加齢に伴う心身の機能低下や栄養障害に加えて複数の疾患を合併していることが多く、摂食嚥下障害をきたしやすい特徴があります。「食べること」は栄養を摂取するのみならず、その人らしく生きるための本質であり、摂食嚥下障害の予防や治療は今後ますます重要となります。本講演では、摂食嚥下障害の基礎知識とエビデンスを紹介し、食支援の視点から現場の課題を考えます。

※ 食べ物を認識して、口腔、咽頭、食道を経て胃に送り込むまでの一連の動作に障害があること



嚥下を取り巻く環境

2 「和食文化を嚥下食に～美味しいが心をひらく～」（16：05～17：00）

株式会社辰馬コーポレーション 京料理せんしょう
代表取締役 辰馬 雅子 氏

講師は、管理栄養士としての学びを修得して夜間の専門学校で和食調理師として学んだあと、女性板前の卵として京都市内の料理店で修行を始めました。並行して起業家として京都の支援機関などで伝統産業をビジネスとして構築していく方法を学びました。

「創業して25年がたち、お客様も高齢になられ、ご提供できる料理はどんなものがよいかという壁にぶつかったとき、医師・介護療法士・管理栄養士・調理師のNSTチームに参加する機会に恵まれて、物性面について学び、さらに酵素による科学的な手法を学んで、新しい手法を開発しました。そこから『やわらか京料理』が誕生しました」

和食という文化を、嚥下食という形に変えて生涯伝えられることを、経験を踏まえて事例紹介します。



やわらか京料理：見た目・味そのままにプリンの柔らかさ

【注意事項】

- ・インターネットに接続されたスマートフォン、パソコン、タブレットでご参加頂けます。
※Wi-Fi環境など高速通信が可能な電波の良い所での視聴をお願いします。
事前のZoomアプリのダウンロードを推奨します。
- ・講演をリアルタイムで配信し、質疑応答の時間も設ける予定です。
- ・締切日以降にメールにて受講用URLとパスワードをお送りいたしますので、メールに記載されているURLから受講してください。
- ・通信状況等により視聴できない場合がありますことをご了承ください。
- ・本研究会では収録を行い、申込者には7月下旬頃から一定期間、見逃し配信する予定です。
- ・本研究会の講義資料および配信映像の録画、録音、撮影等複製ならびに二次加工は一切禁止しております。

【参加申込について】申込締切日：2023年7月4日（火）

こちらのサイト (<https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/biz-net-202302/>) からお申し込みください。



また、以下のマツに必要な事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXでもお申し込みください。

E-mail : rec@ad.ryukoku.ac.jp FAX : 077-543-7771 (送付状不要)

テーマ	「おいしく食べる」を続けていくために ～これからの高齢化社会に向けた食のあり方と技術支援～		
会社名			
所在地	(〒 - -) (電話番号 - - -)		
所属		役職	
氏名		E-mail	
参加形式	オンライン・対面		
所属		役職	
氏名		E-mail	
参加形式	オンライン・対面		

※1組織で3名以上ご参加される場合、お手数ですが本用紙をコピーしてお申し込みください。

※記入いただきました個人情報、本学プライバシーポリシーに基づき、厳重に管理いたします。

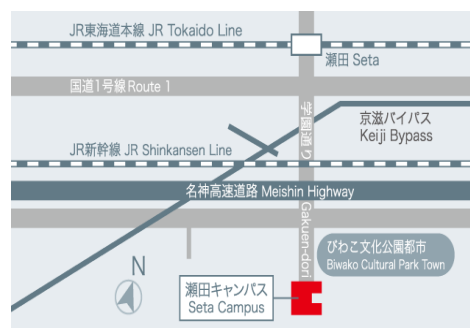


龍谷大学

龍谷エクステンションセンター (REC)

〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5

TEL 077-543-7743 Fax 077-543-7771



交通機関でのアクセス

●JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田」駅下車

帝産バス「龍谷大学行き」乗車約8分

●名神瀬田東・西ICから文化ゾーン方面へ約10分